

事業計画書

事業名	歴史ある建物で、現代の文化を表現し、多世代で交流の場としていく
実施場所	沼津市吉田町 2-16 吉田温泉
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載してください。 2025 年 10 月 1 日 ～ 2026 年 3 月 31 日

◎事業概要

※事業の概要を 100～200 字で簡潔に記載してください（事業の紹介などで使用します）。

沼津のまちなかの歴史を学び、残された建物（吉田温泉）で地域のアーティスト、本を扱う個人商店、ならびに伝統文化的話芸など行う人たちの発表の場所を提供する。アーツカウンシル静岡、スケールラボラトリーなど他の NP0 や活動団体と繋がり、地域（エリア）の文化価値を高めていくこと。

◎目的

※事業を行うきっかけ（地域の問題点や課題、社会背景など）と、その解決のために何をするのかを記載してください。

吉田温泉は、1881 年頃に、その名の通り、沼津市の吉田町で開業した銭湯である。1945 年に戦火により焼失したものの、1950 年に再建。その後、2016 年の休業まで、地域住民の生活の場・交流の場として親しまれてきた。

現存する建物は 1950 年に再建した戦後復興期当時のままで、歴史的・文化的価値が高いものであり、現在はこの建物で若い芸術家の作品展等を開催し、「若者の活躍の場の提供」、「市民の文化意識の向上」及び「地域コミュニティ形成」の役割を担っているが、竣工から三四半世紀の月日が経過し、建物の老朽化が著しいものとなっている。

引き続き、地域における役割を果たすとともに、改めて、この吉田温泉が歩んできた「戦後の沼津の復興」に関する映像作品の上映会を開催し、歴史と地域を学ぶことで、これからの沼津の未来を考える。

◎実施内容

日 程	実施項目・作業項目
2025 年 10 月	※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容（打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会）、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載してください。 ※ハード部門については、12 月 31 日までに施設整備を終え、その後は施設を活用する計画としてください。 着工
2025 年 12 月	完工
3 月	上映会実施 ※詳細について、ソフト部門応募資料参照

◎事業効果

※事業の実施により、期待される効果を記載してください。

これまで担ってきた「若者の活躍の場の提供」、「市民の文化意識の向上」及び「地域コミュニティ形成」の役割を果たすことで、地域の活性化に寄与するものとする。

成果指標	※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定してください。 来場者数 来場者の満足度	指標の検証方法	※左記指標の検証方法を記載してください。 アンケート調査
------	--	---------	---------------------------------

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

社会的必要性	※まちの活性化や魅力づくりのために有益であり、不特定多数の利益につながる質の高い事業であるか。 吉田温泉そのものが、既にまちづくり活動の拠点として機能しており、今後も吉田温泉で活動していくことが、地域の活性化に寄与するものとする。
地域性	※地域課題の解決や地域資源の活用につながり、地域住民を巻き込めるか。 かつては銭湯、現在は文化活動の拠点として、地域住民の生活の場・交流の場となっている。 銭湯としての営業が終了した際に、地域住民の生活の場・交流の場が一つ失われてしまった。吉田温泉を残すことが地域の活性化に寄与するものとする。
独創性	※申請者ならではの着眼点や個性が見られ、新規性、チャレンジ性があるか。 廃業した銭湯をギャラリーとして活用する取組は全国でもあるが、その多くはリノベーションされているものである。 吉田温泉は、銭湯として営業されていた時の状態を保っており、戦後まもなく造られた建物が持つノスタルジックな雰囲気の中で、地域で活躍する新進気鋭の芸術家の作品を楽しむことができる全国でも数少ない場所であるとする。
実現性	※資金やスケジュール、法令順守、関係者との調整に問題がなく、予算や効果が適正であるか。 整備については、資金・工期的に問題ないものとする。 また、整備後のイベントの開催について、2022年から定期的に展示会を開催（各展示会の期間中に延べ300～700名が来場）してきた実績があり、整備期間中に準備を重ねて、万全の状態で開催する。
発展性	※事業の波及効果が見込まれ、意欲をもって主体的かつ継続的な活動ができ、資金確保への取り組みも十分か。 月日の経過とともに、この吉田温泉の歴史的・文化的価値が醸成されていき、沼津市の新たな魅力になると考える。 そして、吉田温泉は市内有数の観光地・沼津港と沼津駅の間に位置しており、沼津駅南エリアの更なる魅力向上に寄与するものとする。

◎次年度以降の活動予定

※ソフト部門（ステップアップ型）新規または2回目の応募で、助成の継続（最大3年まで）を希望する場合は、今後の活動予定と事業継続のための戦略について記載してください（今回の応募が次年度以降の助成を約束するものではありません）。

- ・幅広い年代の人が参加するコミュニティ形成と沼津駅南口エリアの回遊性の向上を目的として、幅広い世代の方が来場するような企画展等を開催する。

- ・実際に使われていた昭和25年当時のタイルを活用したコースター作りのワークショップを開催するなど、子供向けのイベントを開催する。

◎実績の評価と改善点（継続事業のみ）

※継続事業については、過去の実績に対する自己評価と実績を踏まえた改善点等について記載してください。